

第 5 回安曇野市消防委員会 会議概要

- 1 審議会名 安曇野市消防委員会
- 2 日 時 平成 23 年 3 月 16 日 午後 6 時から午後 8 時 00 分まで
- 3 会 場 豊科総合支所 コミュニティ消防センター
- 4 出 席 者 丸山重隆委員長、笠井郁男委員、中野博夫委員、横内好幸委員、宮澤一雄委員、
小林光男委員、島山忠幸委員、猿田 正委員、丸山 胖委員、鈴木清富委員、
小出博一郎委員
- 5 市側出席者 危機管理室長、消防防災担当係長、下里主査、西牧主査
- 6 公開・非公開の別 公 開
- 7 傍聴人 0 人 記者 0 人
- 8 会議概要作成年月日 平成 23 年 3 月 28 日

協 議 事 項 等

- 1 会議の概要
- 1 開 会
 - 2 委員長あいさつ
 - 3 会議事項
 - (1) 消防団車輛配備計画報告書（案）の内容について
 - (2) その他
 - 4 閉 会
- 2 会議概要
- (1) 消防団車輛の配備計画報告書について
- 丸山委員長：3月25日に市長に報告書という形で提出するために検討して頂いた車両の配置計画案の最終チェックを皆さん方にご審議頂きたいと思います。
(震災関係対応により遅れて出席の室長よりあいさつ)
(係長から車両の配備計画報告書案の説明)
- 丸山委員長：今の説明に対して意見、質問等ありましたらお願いします。明科さんと穂高さんこの前確認をとったんですが、ポンプ車の件ではよろしいですか。
- 横内委員：若干負担になっていることは事実ですが、市全体としての見直しの中で台数を配備し直すことについては、無くなる訳ではないですし、増える訳でもないので問題ないです。
- 丸山委員長：穂高ブロックさん。
- 小林委員：基本は積載車で、本人たちも積載車が一番扱い易いことは分かっている。長年ポンプ車でやってきた分団は、寂しさがあるのではないかと。地域住民が今後積載車で大丈夫かということもあるが、第1に消防署に近いのも利点なので納得していただければ良いかと思います。
- 笠井委員：枠から外れているところはポンプ車を配置するような考えのほうがいいのでは。
- 島山委員：機材を動かすのは団員の数なのでその辺が解決しないと、いざという時、積載車なら少人数でも扱い易いし時間も早いと思います。それから団員の確保が一番ではないかと思います。
- 丸山委員長：本当は組織編制、団の編制も含めながら車両配置すれば一番良いかも知れないが難しい。
- 小林委員：今度詰所を建替えるとしたら先日、区の人から聞かれたが費用は市と地元と半々に出すのか。
- 室 長：まだ詰めては無いです。先日話をしましたが、23年度は昭和56年以前の詰所についての耐震診断をしたいと思います。全部で23箇所ありますので、まずは耐震診断をしてその中で全体的な建替え等の計画をしたい。これは来年一度に建てられる訳ではないので、市の実施計画に基づいて計画的に行なう予定です。費用負担については、市の政策になるので市長を通して相談をしながら行なっていきたいと思います。

※会議概要は、原則として公開します。会議終了後、2週間以内に企画財政部まちづくり推進課へ提出してください。

※会議を非公開又は一部非公開とした場合は、その理由を記載してください。

丸山委員長：他にご質問は。

丸山胖委員：区から負担金はもらっているようですか。

係長：三郷ブロックは、あっても桁が違って、小林副団長もその辺は重々承知していて、動いてくれていますかね。

丸山委員長：その件は旧町村でだいぶ差があってこの5年間の中でそれぞれ地元の方にお問い合わせをするという事できている。

中野委員：よそは、寄付金か区からの助成金かどちらかだったんです。

丸山委員長：合併する時に、三郷は村ももらっているからと区の方にはお問い合わせをしなかったのが、合併後活動資金が無い状態になった。

中野委員：今は出ているようです。区費を徴収してその中から助成金という形です。ただ全体には無く、部に出ている。

丸山委員長：他には何かありますか。それでは先ほどの報告書は、また皆さんに配りますか。

係長：配ります。作成したもの皆さんにお配りします。

丸山委員長：また資料をチェックして頂いて何かありましたら事務局へ連絡をお願いします。それを考慮して市長に報告書を出します。よろしいでしょうか。

全員：異議なし。

丸山委員長：それでは次の(2) その他で何かありますか。事務局の方で何か。

事務局より(西牧主査)

平成23年度安曇野市消防団事業計画についての消防委員の方に関係する行事の説明。

丸山委員長：何か質問はありますか。

横内委員：12月25日の年末警戒の件ですが、これからずっと各支所を回ってやっていくのか。

係長：今のところはそうです。

横内委員：合同一ヶ所でやるような方向で考えて欲しい。すぐという訳にはいかないと思うが。

丸山委員長：その件については毎年団員からも一部そのような意見もありました。時間的な制約が長かったり、時間がずれたりでもまとめて出来ないかという意見もある。

横内委員：昔は地区の人が来たりしたが、今は消防団だけの地域もあるようだ。

宮澤委員：最近詰所の中が荒れているような感じがする。以前明科は年に一度消防委員が各詰所を回ってプレッシャーを与えていた。今は詰所の点検等はどうなっているのか。

丸山委員長：一度は全部回りたいと思っているが、期を逃しています。昨年度は前任の団長も目を掛けていたがこここのところは申し訳ございませんが回っていない部分もあります。年度も替わりまですので分団に出したいと思います。他にありますか。

笠井委員：出初の件ですが、分列行進で同じところを行って帰ってくるのを何とかならないか。豊科でも場所を変えてもいいのではないかの意見がある。

小出委員：私は初めて松本の出初式に出席して見させて頂いて安曇野市のやり方はどうなんだろうと思いました。変えてもいいのかなと正直思います。同じ場所を往復する不用意なことを見せて良いのか、検討してもいいのでは。

丸山委員長：分かりました。検討課題ですね。他にはどうですか。無いようですので閉会にします。

3 閉会